

「大学探しナビ」で  
大学資料を一括請求



# 南山大学

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18 入学センター TEL 052-832-3013 (HP) <https://www.nanzan-u.ac.jp/admission/> (E-mail) nyushi-koho@nanzan-u.ac.jp

配布開始 5月下旬 料金 有料(200円)  
別途手数料が必要

TOPICS

## 2023年4月、図書館がリニューアルオープン

南山学園の創立者ヨゼフ・ライネルス師の名前を冠した「南山大学ライネルス中央図書館」としてリニューアルオープンした図書館は、「である」「つながる」「かわる」をコンセプトに、用途に合わせてゾーニングされ、利用しやすくなりました。



## 大学GUIDE

南山大学ではキリスト教精神をベースに「人間の尊厳のために」という教育モットーを掲げ、単なる知識の伝達に留まらず、グローバルな視野と普遍的な価値観・倫理観を養うとともに、人間の究極的価値への理解を深めることを目的に教育を行っています。



## グローバル・キャンパス

南山大学の特長として第一に挙げられるのが「国際性豊か」であること。南山大学の教育は海外でも高い評価を受け、世界各国から外国人留学生が集まってきています。

外国人留学生数はさまざまな国や地域から約550人にのぼり、欧米に加えアジアからの留学生も増え、校内は多様な言語が飛び交う、まさにグローバル・キャンパスとなっています。国際学生宿舎は日本人学生と留学生が共同生活する学生寮。日々の生活を通し、互いに異文化への理解を深めることができます。

外国人教員の多さも特筆すべき点でしょう。専任教員のおよそ5人に1人が外国人で、言語学だけでなく専門教育、ゼミナールも担当しています。こうした環境の中で、学生たちは自然に国際感覚を身につけることができます。



## 学科GUIDE

**キリスト教** キリスト教とさまざまな宗教との対話や比較、歴史・思想を研究。幅広い時代や地域の言語に触れ、現代の多面的な問題を解決へと導く力を養います。

**人類文化** 文化の多様性と人類の普遍的本質を探究。「哲学生人間学」「文化人類学」「考古学・文化史」の3コースで専門性を磨きます。

## DATA・FILE

- 教員数……343 (教授203 准教授80 講師55 助教5)
- 学生数……学部9,884 (男4,548 女5,336) 大学院255
- キャンパス総面積…160,467㎡ ○蔵書数…約89万冊
- 研究機関 (人類学・南山宗文化・社会倫理研究所、アメリカ・ラテンアメリカ・ヨーロッパ・アジア・太平洋・言語学・人間関係・経営・理工学・法曹実務教育・各研究センター)

## ■学部・学科組織

- 人文学部**  
キリスト教学科20 / 人類文化学科110 / 心理人間学科110 / 日本文化学科100
- 外国語学部**  
英米学科150 / スペイン・ラテンアメリカ学科60 / フランス学科60 / ドイツ学科60 / アジア学科60
- 経済学部**  
経済学科275
- 経営学部**  
経営学科270
- 法学部**  
法律学科275
- 総合政策学部**  
総合政策学科275
- 理工学部**  
ソフトウェア工学科70 / データサイエンス学科70 / 電子情報工学科65 / 機械システム工学科65
- 国際教養学部**  
国際教養学科150

**心理人間** 人間を科学的に理解。「心理学」「人間関係論」「教育学」の3領域から専門性を深め、現代人の心の諸問題にアプローチします。

**日本文化** 多様な日本文化を複眼的に研究。文化・文学・言語・日本語教育について、グローバルな視点から日本の文化的広がりを見つめ、世界に発信する力を養います。

**英米** 高度な英語運用能力を基礎とし、英米の文学、言語学、英語教育、政治、経済、歴史、社会、外交、コミュニケーションの諸分野で地域研究を深めます。

**スペイン・ラテンアメリカ** スペイン語運用能力を身につけ、スペインやラテンアメリカの言語、文化、社会、歴史などを幅広く学びます。

**フランス** 高度なフランス語運用能力を基礎とし、2年次に「フランス文化専攻」「フランス社会専攻」のいずれかを選択して、フランスの言語、文学、思想、芸術、政治、外交社会、経済、歴史の諸分野で地域研究を学びます。

**ドイツ** 実践的なコミュニケーション能力の育成を考

## ワールドプラザ

キャンパス内にあるワールドプラザは、自分からもっと外国語や異文化について学びたいと思っている皆さんをサポートする施設です。一歩足を踏み入れれば、そこは外国語だけの世界。キャンパスにいながら、南山大学ならではの体験留学を楽しむことができます。



えた質の高いドイツ語教育を行い、トップレベルのドイツ語運用能力の獲得を目指します。2年次に「ドイツ文化専攻」「ドイツ社会専攻」の2専攻のいずれかを選択して、ドイツ語圏の文学、思想やドイツの政治・歴史など社会全般について学びます。

**アジア** 2年次に、中国、台湾、韓国などを含む東アジア地域を対象とする「東アジア専攻」、インドネシア、タイ、ベトナムなどを含む東南アジア地域を対象とする「東南アジア専攻」の2専攻のいずれかを選択して、中国語、インドネシア語、英語の3言語を習得し、東アジア地域・東南アジア地域の言語、文化、社会を深く理解する能力を身につけます。

**経済** 専門知識に関する基礎理論を学び、さらに日本経済・国際経済の諸問題をデータに基づいて分析する能力、歴史・思想・社会など広い視野から経済を捉える能力を養成します。

**経営** 問題の本質を理解し、世界的な見地から現実的な解決策を探究。「ヒト」「モノ」「カネ」「情報」の4領域を偏りなく学び、ビジネス英語や簿記などの実践的なスキルを積み上げます。

**法律** 2年次に、民間企業への就職や、警察官・消防官・学校教員などの進路を想定し、広く学科科目全般を学習することができる「法学一般コース」、基本法律科目(公法・民事法・刑事法)を中心に学習する「法律専修コース」、法曹三者(裁判官・検察官・弁護士)を志し、法科大学院進学を目指している人に向けた「司法特修コース」のいずれかを選択して、学びます。

**総合政策** 文明論や共通科目、データサイエンスの基礎を学びながら、「国際」「公共」「環境」の3つの分野を横断的に学修します。3年次以降は、ゼミ形式のプロジェクト研究を通して、自分が関心をもった政策課題を深く探究していきます。

**ソフトウェア工学** 数理的知識を基礎とし、実社会への応用を視野に入れながら、家電、自動車、PCなど多様な製品に組み込まれるソフトウェアの計画・開発・利

用について集中的に学びます。

**データサイエンス** 数学と情報科学の基礎の上に数理技術からなるデータサイエンスを修め、経営・環境・交通等に関するビッグデータの分析と機械学習などを活用して、多様な組織体において問題の発見から解決までの過程を支援できる人材を育成します。

**電子情報工学** 電子通信デバイス設計技術や情報セキュリティ管理技術などの知識・技術に加えて、デジタルメディア処理やクラウド・仮想化技術などのソフトウェア技術を学びます。

**機械システム工学** 数学・物理系科目で培う理学的素養の上に、制御工学、機械工学、システム理論に関する専門知識を学び、機械システムの数理モデル化とそれに基づくシステム設計開発能力を涵養します。

**国際教養** 国際社会の諸問題を地球規模の視点から解決する国際的教養を備えた人材を育成します。



## 奨学金制度

学業成績優秀者や課外活動で顕著な活躍をした方、経済的困窮度の高い方に対して、返還不要の給付奨学金制度があります。



## 卒業後の進路

1年次から始まるキャリアサポートや3年次から始まる就職支援プログラムのほか、南山大生のみ対象の学内会社説明会や公務員説明会など多くのプログラムで就職活動をバックアップします。希望者には、個別面談やインターシップ制度も用意。充実した就職体制が中部地区でもトップクラスの就職実績の達成に結びついています。

### 2025年3月卒業生の主な就職先(全学部)

大成建設、積水ハウス、山崎製パン、TOPPAN、エーザイ、JFEスチール、キャノン、ノリタケ、日立製作所、パナソニック、キーエンス、NEC、トヨタ自動車、デンソー、ヤマハ発動機、豊田自動織機、アイシン、日本ガイシ、TOTO、東邦ガス、カプコン、Sky、NTTドコモ、JR東海、日本航空、全日本空輸、中部国際空港、良品計画、豊島、Apple Japan、ニトリ、みずほフィナンシャルグループ、三菱UFJ銀行、野村證券、日本生命保険、東京海上日動火災保険、博報堂、アクセンチュア、あずさ監査法人、JTB、国立環境研究所、愛知県教育委員会、厚生労働省、名古屋市人事委員会、愛知県警察本部ほか

## 留学情報

授業料が免除される交換留学制度を利用して、欧米やアジアなどの39の国や地域にある132校(2025年10月現在)の交換協定校に留学できます。交換協定校以外の大学に留学することも可能。海外で修得した単位のうち、30単位までが南山大学での単位として認められますので、1年間留学しても、4年間で卒業することが可能です。

また、全学部において各学部独自の短期留学プログラムを用意。総合政策学部の「政策研修プログラム(NAP)」では、長期休暇を利用して3週間アジア各国(選択制)の大学に滞在。現地の言葉を習得し、文化を体験するほか、現地大学での集中語学研修やNGOの活動見学等を行います。

資料請求方法：巻末ページの「パンフレット一括請求」をご覧ください。